

令和6年度(2024年度)事業計画書

令和6年(2024年)1月1日～令和6年12月31日

令和6年度事業計画について、定款に基づき下記の事業を行う。

1. 第31回日米草の根交流サミット2024和歌山大会の開催と準備
2. 2025年以降の日米草の根交流サミット開催準備及び開催地発掘
2026年フィラデルフィア大会開催準備
3. 情報の発信

1. 第31回日米草の根交流サミット2024和歌山大会の開催と準備

開催地: 和歌山県内各地

共催団体: 和歌山県、CIE-US

後援: 在大阪・神戸米国総領事館

開催時期: 2024年7月9日(火)～15日(月)

内容: 2021年6月より延期されていた第31回目となる日米草の根交流サミット2024を和歌山県内において、コロナ禍前と同じ形式で開催する。主催は、CIE、CIE-US、及び和歌山県。後援として在大阪・神戸米国総領事館のご協力を頂き、大会実行委員会には和歌山日米協会及び各地域分科会開催市町自治体や国際交流関連の団体が加わる。

【和歌山大会の概要と準備】

和歌山県知事の岸本周平氏、副知事の下宏氏、和歌山国際交流協会及び和歌山日米協会の協力を得ながら、地域分科会開催地の市町や関連団体により結成された和歌山大会実行委員会を中心として、県庁国際課に事務局を置いて受入れ準備を進める。

アメリカからの参加者には、高野山や熊野古道の世界遺産を擁する和歌山県内で、豊かな自然や伝統文化、歴史、日本の古くからの精神観から育まれた生活を体験し、和歌山県民たちと交流を図る。

和歌山到着2日目(7/10)のローカル・オプション・ツアーは、以下の3コースを提供する。

A:「密教」コース: 高野山参拝と精進料理

B:「万葉・徳川」コース: 和歌浦～紀伊徳川史跡巡り

C:「民俗」コース:木の国巡り

ローカル・ツアー後、参加者は和歌山県庁前の「和歌山県民文化会館」に集まり、和歌山県主催のオープニング式典に出席する。その後、和歌山城を望むダイワロイネット和歌山内のホールで、歓迎レセプションが開催される。

大会3日目、7月11日からは、以下の8市町でそれぞれの地域分科会プログラムを3泊4日の日程で開催する。

- － 和歌山市
- － 橋本市
- － 田辺市
- － 上富田町
- － 白浜町
- － 串本町
- － 那智勝浦町
- － 新宮市

大会6日目、7月14日(日)のクロージング式典とそれに続くフェアウェル・パーティーは、和歌山市内のアバローム紀ノ国のホールで開催を予定している。参加者はホストファミリーと共に和歌山市へ送ってもらいながら、家族と共に式典に参加する。

2. 2025年以降の日米草の根交流サミット大会の開催地発掘

2026年フィラデルフィア大会開催準備

2020年の開催が中止となったフィラデルフィア大会の開催交渉につき、フィラデルフィア日米協会との協議の上、米国独立生誕250周年である2026年の開催を進めることで合意した。

それにより、コロナ禍の影響によって開催年がずれ、逆となっていた「偶数年に米国開催」という本来のサイクルに戻すことができるが、2025年開催地の発掘・準備が急務。新たな形式でのサミット大会も念頭に日米双方の関係者へのアプローチを進める。

2027年は万次郎生誕200年記念の年でもあり、日本でのサミット大会開催を準備し、万次郎・ホイットフィールド船長による日米友好の原点を振り返る機会にできるよう準備したい。

アメリカでの大会については全米日米協会 (NAJAS) および各地の日米協会と、日本での開催については、都道府県の国際課や日米協会、また、万次郎および国際交流に興味のある団体と交渉を進めながら、引き続き 2025 年及び 2027 年以降のサミット大会開催地の発掘を随時行っていく。

3. 情報の発信

(1) ニュースレター「草の根通信」

令和 6 年度中に 4 回発行する。財団ウェブサイトに掲載するとともに、必要部数を冊子として製本し、賛助会員、寄付者、サミット大会開催地の関係者、ボランティア等に配布。オハイオ大会開催に関する広報機能も有したものとする。

(2) 活動報告書(アニュアルアクティビティレポート)の刊行

内 容： 和歌山大会を主とした令和 6(2024)年度中の活動報告。日英の両言語表記。

配布先： 財団及び大会・交流プログラム関係者
広報資料としても活用。

(3) 電子媒体

① ホームページおよび SNS の活用

最新情報や財団の活動全体を常時参照できるツールとしてホームページを利用してもらえるよう整備する。また最新のサミット大会情報にアクセスしやすいものとし、参加者募集により直接的に役立つものとする。また、今後電子書類やオンライン申し込みなど、メール配信による情報発信の促進につなげる。

以上